

ため池ハザードマップ 東谷池・宝泉池・苔谷池



ため池決壩想定のイメージ



緊急時には、ため池の水位を低下させるなど、決壠を防ぐための処置が行われます。

ため池ハザードマップの注意点

浸水想定区域は、一定の条件により想定しておりますので、地図に示した区域以外に浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

浸水想定区域に入っていないからといって、安心することは出来ません。

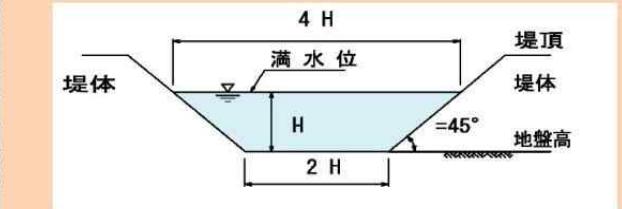
ため池による災害の恐れがあるとわかった場合には、速やかに避難することが何よりも大切です。

氾濫シミュレーションについて

ハザードマップ作成にあたり、ため池が一定の条件で決壊した場合、どの程度の被害範囲となるか知るために、被害想定を行ないました。

地図上では、以下の想定される浸水範囲と深さを示しています。

- 決壠地点は、満水位と地盤高の差が大きい地点としています。
- 決壠の形状は、下図のとおり仮定し算定しています。



大災害が発生した場合、いつどのような状況でため池が決壊するかわからないため、上記の決壠条件を想定しています。

